

2022年度一般選抜(学部学科試験・共通テスト併用型)  
記述式問題 解答例

学部・学科:2月4日 文学部 フランス文学科

二

一

問四

(解答例)  
印象主義を捨てたゴッロギャンにとつて単純な風景画は意味を持たないが、主題としてこの外的現実には必要だとしてた。絵画的にならぶストラクチャーが、彼はこの制約の中でいかにして象徴的になれるかを試みた。(九十三字)

問三

(解答例)  
文字で書く詩は、想像力があればいかなる風景でも喚起できるが、線と色彩を使う絵画は、現実に根ざさない限り風景を喚起できない。(六十一字)

問九

(解答例)  
本道の経験は、直接的提示の可能性をもたず、不断に暗示と象徴の回として求めらるから。それを見る者の側にも、その人の経験の成長を必要条件(七十一字)

問八

(解答例)  
経験は、自己の内部でおきる、自己の促しと非個人的な傾向の対立を本質的に含み、その対立を超越して促しの指し示すところに赴き、冒険に身を投じること、またその結果。(七十九字)